

国営ひたち海浜公園において5月より試行していた 新技術を活用した園内巡回を延長します。

記者発表資料

国営ひたち海浜公園は、約140haの広大な敷地を開園し、年間100万人を超える方々にご利用いただいております。利用者の安全確保のため園内の巡視を行っています。

従来バイクで行っていた園内の巡視について、立ち乗り電動二輪車「Segway Personal Transporter（以下、「PT」）」パーソナル トランスポーターを用いた実証実験を、5月より約3ヶ月間行ってきたところですが、立ち乗りであることから広範囲を見渡せることや、バイクでは進入できなかった芝生や狭い通路の走行が可能になること、バイクよりも音が小さく公園利用者に優しいことなど、管理上の多くのメリットが確認できました。

公園を利用する皆様からの視認性も向上し、話しかけていただく回数が増加したり、バイクに比べて呼び止めやすく気軽に質問ができるなど好評をいただくとともに、その結果、よりきめ細やかな案内業務を行うことが可能となりました。

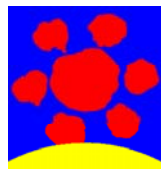
このたび、「PT」の提供企業から、AED（自動体外式除細動器）や消火器、GPSを搭載した状態での実証実験延長の申し出があり、来園者に好評であることなどから、「PT」による園内巡視の試行を約2ヶ月間延長することとしましたのでお知らせいたします。（別紙1）

国営公園は、実証フィールドとしての提供を通じて、新技術開発の促進に寄与して参ります。また、これからも環境に優しく、みなさまに親しまれる国営公園を目指した取り組みを推進して参りますのでよろしくお願いいたします。

場所：国営ひたち海浜公園（茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4）

期間：平成20年10月上旬～（約2ヶ月間の予定）

平成 20 年 10 月 1 日



国 ひたち海浜公園
営 Hitachi Seaside Park

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

調査・品質確保課長 たかはし 高橋 りょう 涼

電話：029-265-9413

ホームページ：<http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

国営ひたち海浜公園では、5月中旬より、立ち乗り電動二輪車「Segway Personal ^{セグウェイ パーソナル} Transporter (以下「PT」)」を園内の巡視業務に使用した実証実験を行って参りました。

「PT」は、電動式であることから、走行中にCO₂ガスを排出せず、環境に優しいことや、小回りがきくため機動性に優れており、また、周囲からの視認性が高いとともに、広範囲を見渡せるなどの特徴を備えた新しい乗り物です。

実証実験の結果、立ち乗りであることから広範囲を見渡せることや、バイクでは進入できなかった芝生や狭い通路の走行が可能になること、バイクよりも音が小さく公園利用者に優しいことなど、管理上の多くのメリットが確認できました。

公園を利用する皆様からの視認性も向上し、話しかけていただく回数が増加したり、バイクに比べて呼び止めやすく気軽に質問ができるなど好評をいただくとともに、その結果、よりきめ細やかな案内業務を行うことが可能となりました。

このたび、「PT」提供企業からの申し出を受け、10月上旬から約2ヶ月間、新たにAED(自動体外式除細動器)、消火器、GPSを搭載した3台の「PT」を園内で使用し、引き続き有用性の検証等を行います。

国営公園という管理されたフィールドが新技術等の試行の場として適していることや、「PT」は、機動性、利便性、視認性に優れ、電動であるため環境に優しい新しい乗り物であり、国営公園が取り組むべき環境の保全と創出の趣旨に合致することに加え、来園者に好評であったことを鑑み、引き続き実証実験を行うものです。

「PT」の提供企業は、AEDなどを搭載した状態での、園路形状や路面状況など様々な条件下における操作性等について、検証を行うこととしています。



来園者への案内の様子



AED等を搭載した「PT」